



インフルエンザと かぜの違い

インフルエンザ	原因	かぜ
インフルエンザウイルス	原因	細菌、ウイルス
冬から春に多い	時期	一年を通して
全身症状	病気の始まり	鼻水、くしゃみ
39～40℃	熱	37～38℃くらい
大流行することも	伝染	多くの人にうつらない
手足や腰に強く出る	関節痛	ほとんどない
肺炎、気管支炎、インフルエンザ脳症 など	合併症	安静を守ればひどくならない



インフルエンザは、発症し5日を過ぎて、かつ、熱が下がってから3日を過ぎるまでは、園はお休みします



社会福祉法人 栗石保育園 保健室
2018

今年も早いもので残すところ1ヶ月となりました。例年になく暖かい日が続いたかと思いましたが、例年並の寒さを感じてきましたね。インフルエンザなどの感染症の流行する時期です。手洗い、うがいを合言葉に、家族みんなで寒さに負けないからだ作りをしていきましょう。暖かいおなべなどでたくさん野菜なども採りたいですね。



マスクの着用について

薬局やいろいろなところでカラフルなマスクやキャラクターの描かれたマスクが市販され、子どもたちも抵抗なくマスクを着用していますが、鼻水などの分泌物でマスクが汚れてしまったり、誤って落としてしまったりすることがあります。予備のマスクの準備をお願いします。また、職員も感染予防のためマスクを着用しています。



正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！

せっけんを泡立てて……

- ① てのひら
- ② 手の甲
- ③ 指の間
- ④ 指先、つめ
- ⑤ 手首
- ⑥ 洗い流す

チェック!
指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

- ・インフルエンザと診断を受けたら……
速やかに園にお知らせください。(出席停止です。)
医師の指示に従い、自宅で静養をお願いいたします。
- ・兄弟、家族内でインフルエンザにかかった方が出た場合
園にお知らせください。登園する子どもさんに熱がなければ登園は可能ですが、発熱などの症状が出た際は、ご連絡させていただきます。可能な限り、マスクの着用をお願いします。
- ・発熱があったがインフルエンザの診断が出なかった場合
熱が下がっても1日は自宅で様子を見ていただけると子どもさんの身体への負担は少ないかと思えます。食事が摂れていても高熱が出た後は体力が落ちています。また、いったん熱が下がった後でも再び熱が出て、その後インフルエンザの診断が出ることがあります。
ご理解とご協力をお願いいたします。

12月の乳幼児健康診査

- 7日(金) 乳幼児健康診査
- 14日(金) 3歳6ヶ月児健診
- 18日(火) 2歳6ヶ月児相談
- 19日(水) 赤ちゃん相談

詳しくは広報しずくいしで確認のうえおでかけください。

